



脂質メディエーターを**走査**する



# Mediator Scan

×

## 培地・培養上清

### Mediator Scan 概要

**New!** 計 400 物質の「脂質メディエーター」を対象とした HMT のリポドミクスプラン、「Mediator Scan」の対象試料種に培地・培養上清が追加されました。

Mediator Scan は、脂質メディエーターの代表的な物質群である オキシリピン類やリゾリン脂質類、ステロイド類を含む、計 400 種の脂溶性代謝物を網羅的に解析するサービスです（詳細は下記 QR コードのリンク先をご参照ください）。

検出対象物質例：

第 1 世代脂質メディエーター：エイコサノイド（ $\omega 6$  脂肪酸代謝物（プロスタグランジン、トロンボキサン、ロイコトリエン）

第 2 世代脂質メディエーター：リゾリン脂質（LPA、LPC、LPE、LPG、LPI、LPS）

第 3 世代脂質メディエーター：EPA/DHA 代謝物（ $\omega 3$  脂肪酸代謝物（リポキシン、レゾルビン、プロテクチン）

他脂質メディエーター：血小板活性化因子（PAF）、内因性カンナビノイド、スフィンゴシン-1-リン酸、ガングリオシド、セラミド等

検出対象物質数	400 物質
報告内容	相対定量値、統計解析結果（PCA、HCA）、パスウェイマップ
対象試料種と必要量	血液（血漿・血清） 250 $\mu$ L 培地・培養上清 250 $\mu$ L
納期	60 - 90 日
応用分野	特に炎症・アレルギー・免疫・がん・糖尿病・動脈硬化・ 認知症関連の研究におけるメカニズム解析・マーカー探索

対象物質やサービス詳細・  
技術資料等は下記ページを  
ご参照ください



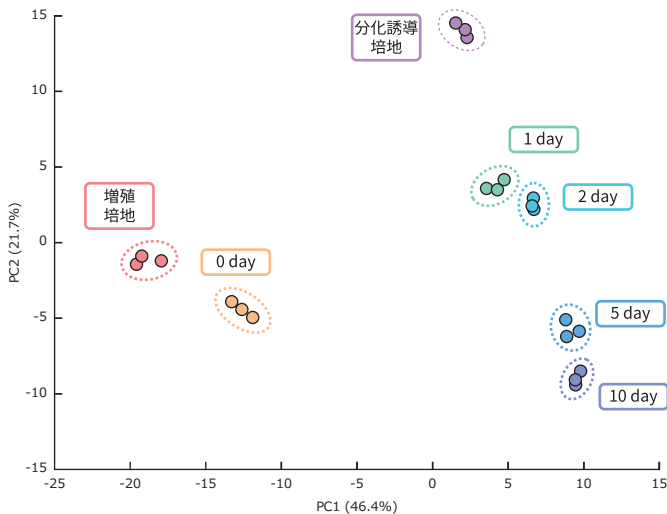
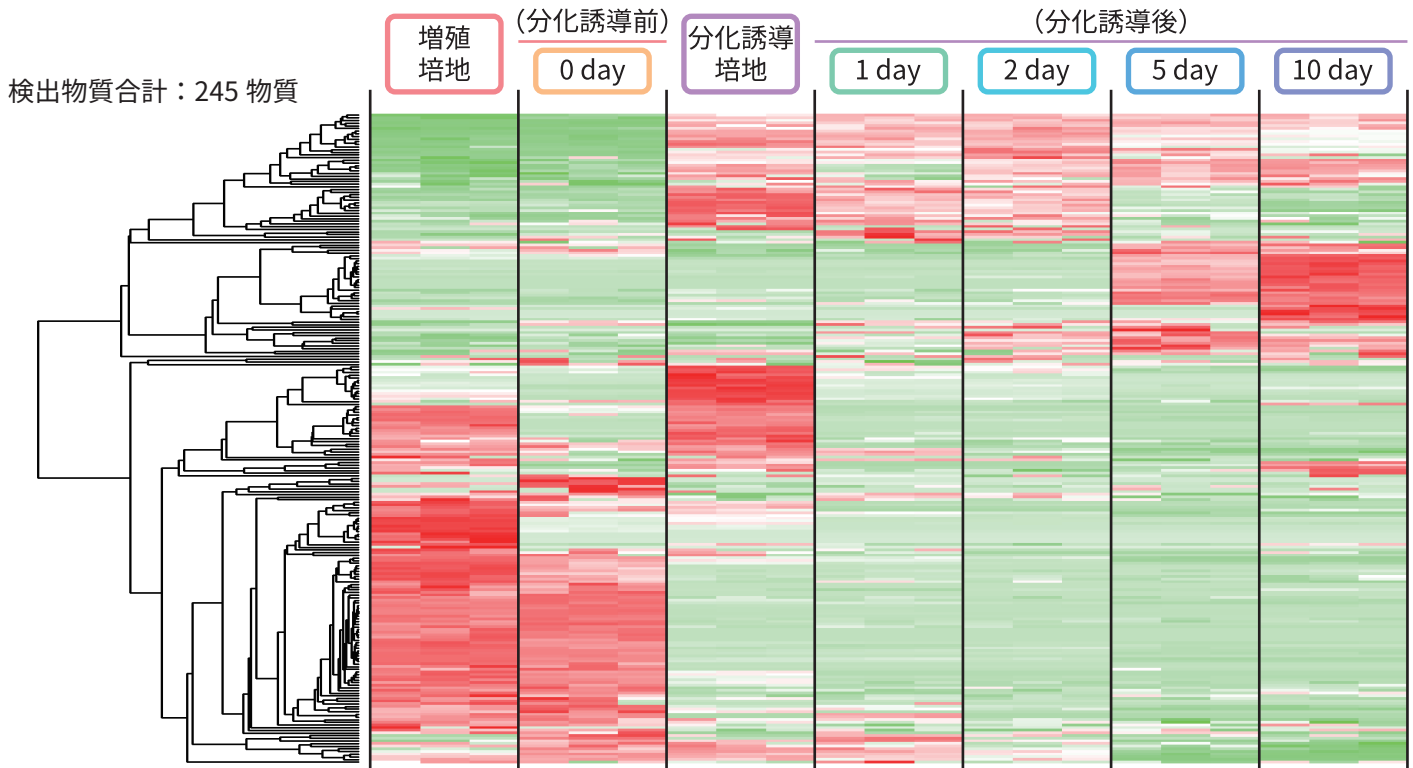
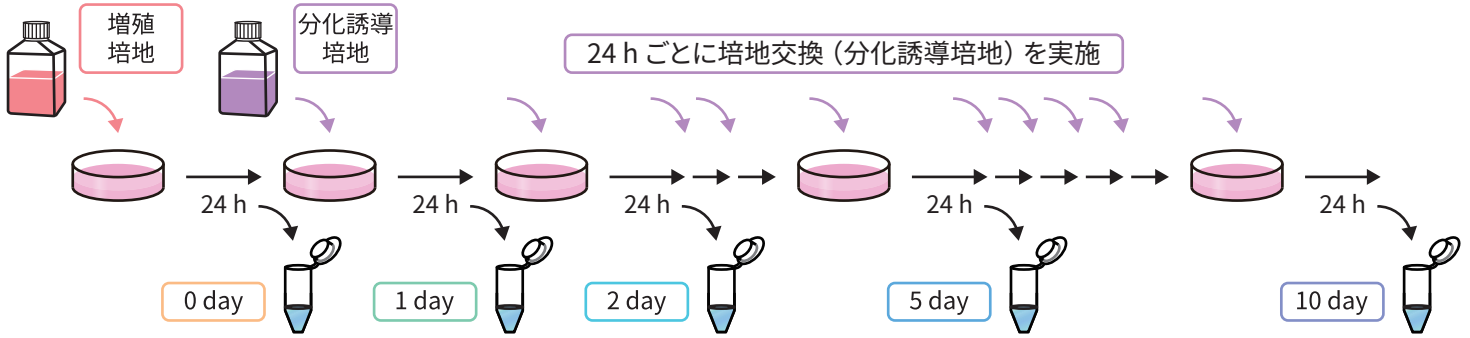
<http://humanmetabolome.com/jp/mediator-scan>

# 3T3-L1 細胞培養上清における Mediator Scan 実施例

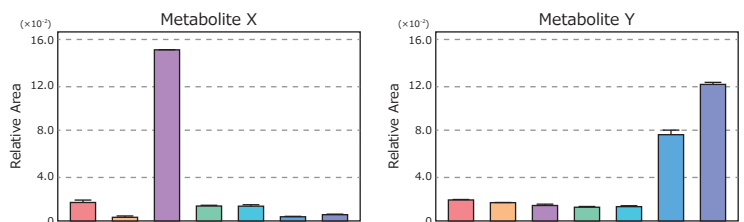
サンプル種：マウス由来培養細胞 3T3-L1 細胞

試験条件：分化誘導後 0, 1, 2, 5, 10 day において培養上清を回収 (各 n = 3, 24 h ごとに培地交換)

増殖培地、分化誘導培地についても測定を実施 (それぞれ 10% の仔ウシ血清 (CS), ウシ胎児血清 (FBS) を含む)



上：階層的クラスタリング解析 (HCA) 結果のヒートマップ  
左：主成分分析 (PCA) 結果 下：代謝物質 X, Y のグラフ



細胞増殖など、細胞機能において重要となる培地成分、および細胞からの分泌物等を確認することが可能です。また、弊社の Basic Scan 等を用いた培養細胞のメタボローム解析を組み合わせることで、更に詳細な解析が可能になると考えられます。

※ データ取得および試料調製については、東京大学大学院 総合文化研究科 村田昌之 教授、野口誉之 助教にご助言、ご協力をいただきました。



ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

contacthmt@humanmetabolome.com <http://humanmetabolome.com>

